

報道関係者各位

平成 25 年 6 月 27 日
一般財団法人東京マラソン財団

東京マラソン 警備・救護強化プロジェクト発足のお知らせ

2013 年 4 月、ボストンマラソンというスポーツの場において、あってはならないテロ事件が発生しました。

東京マラソン財団では、これまで不測の事態に備えて体制を整えてきましたが、さらに想定を広げて未然に防いでいくための活動として、『東京マラソン 警備・救護強化プロジェクト』を発足しました。

だれもが安心して参加出来る『世界一安全・安心なマラソン大会』を目指して運営に努めていきます。

○プロジェクトについて

プロジェクト名 東京マラソン 警備・救護強化プロジェクト

構 成 員 東京マラソン財団・日本陸上競技連盟・東京都・東京陸上競技協会・
警視庁・東京消防庁・東京都医師会・東京防災救急協会

方 鈎

Phase 1 広報・啓発活動

世界一安全・安心な大会を目指し、多くの皆さんに理解・協力を呼びかける
「未然防止策」としての広報・啓発活動を行う。

Phase 2 警備強化

警備員の増強や適正配置による「抑止効果」など、警備強化を効率的、効果的に行う。

Phase 3 救護体制 の整備と強化

図らずも事故が起きた場合、「最小限の被害」に食い止めるための救護体制を構築する。

検討スケジュール

6月17日	第1回全体会（実施済み）
8月	第2回全体会（中間報告）
10月	第3回全体会（最終報告）